

## 第2回中スタ剣道選手権大会・審判員のみなさま

審判協力ありがとうございます。以下お知らせ事項です。お読みください。

令和6年2月25日（日）の大会当日

審判員のみなさまの受付は、**午前9時～9時30分** 大道場1階玄関よりお入りいただき、大道場中央出入口付近にて受付をしていただくようお願いいたします。

入場は選手と一緒に2階玄関からお入りいただいても構いません。その際は1階に降りていただき、受付をお済ませください。

服装は審判着（紺ブレザー、グレーパンツ、白ワイシャツ、エンジネクタイ、紺靴下）でお願いします。

審判会議を短縮するため、説明事項を以下に記載しますので、あらかじめご確認ください。

1. **試合**は全日本剣道連盟の「試合及び審判規則」「同細則・運営要領」に基づいて行う。また「新型コロナウイルスが収束するまでの暫定的な試合・審判法」を適用する。
2. **1回戦**はリーグ戦（以下、予選リーグと称する）、**2回戦以降**はトーナメント戦（以下、決勝トーナメントと称する）。**試合時間**はすべて2分間とする。
3. **時間内に勝負が決しない場合**、予選リーグでは引き分け、決勝トーナメントでは時間を区切って延長戦を行う。延長戦は2分区切りで行い、勝敗が決するまで行う。
4. **延長戦での休息・休憩について**、次のとおりとする。延長2回を行った後休息（休息とは、立礼の位置までさがり面を装着したまま新呼吸をする）、休憩後に延長2回を行った後休憩（休憩とは試合場から出て一旦面を外して水分補給をする、その際、指導者やその他選手は試合中の選手にアドバイスをしないようする）。休息、休憩を繰り返す。
5. **審判員の交代**について、2試合終了ごとの押し出し方式とする。
6. **審判員の割り当ておよび順序**は、大会当日受付で渡すプログラムに記載している。
7. **自身の団体の選手が試合をするとき**、その指導者は原則審判をせず、他の審判員と一時的に交代すること。ただ人数の都合で交代できる審判員がいないときは、副審とする。
8. **同一選手の試合が連続する場合は**、2分間の休憩をとる。
9. **つばぜり合いからの解消時の反則行為**については、本大会では、2回まで注意を行い、3回目から反則とする。（選手が理解できていない可能性があるため）
10. **昼食**について、予選リーグ終了後から決勝トーナメント開始までの間、昼食休憩の時間を設ける。昼食時間になったら、審判員はステージ脇引換え所にてお弁当を受け取ること。審判控室は用意していないため、各自参加団体の座席にて昼食をとる事。ただし盛岡剣道協会からの派遣審判員は、第2会議室を利用すること。